

皆さんの税金がどのように使われているか 「チェック」においでください

3月定例議会、2月22日より3月26日。

2/29. 3/1 総括質問。3/2. 5一般質問。3/9から予算審査。

平成24年度一般会計予算総額 470億円(借換債を除く)。

歳入では市税収入が195億円(41.4%)。

地方交付税が60億円(12.9%)。市債が58億円(10.6%)。

歳出では261億円が義務的経費(55.5%)で、

そのうちの人件費が106億円、扶助費が105億円、公債費が50億円。

主な事業内容・行政作成の資料から

(最後の数字は所要費用・単位万円)

・国保加入者の特定健康診査対象者に対するがん検診無料化に対応。1,079

・子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌予防ワクチン接種費用の助成。13,042

・後期高齢者の人間ドック費用に、23,000円を助成。345

・市立川西病院の今後の在り方を検討。114

・認知症などで判断能力が不十分となった方が、地域で安心して暮らす支援、成年後見センターの設置。798

・高齢者お出かけ支援で、助成金の交付方法を、対象者への直接配布に変更して実施。6,867

・介護施設新建設への検討や補助をする。3,567

・子育て支援手当給付事業。子ども一人につき月額で3歳未満は、15,000円、3歳から小学生までの第一子と第二子は10,000万円、第三子以降は15,000円、中学生は10,000円。→

→(所得制限ありで制限世帯は一律5,000円)。
273.023

・中学生の入院医療費を現在三分の一助成を無料化にする。132

・熱中症対策に小・中学校の普通教室に2台ずつ扇風機を設置。小学326 中学176

・4小学校、5中学校耐震化、大規模改修など、検討も含めて23年度補正と合計し、397,399

・兵庫短歌祭、ストリート・ミュージック・コンクール開催に。748

・共同利用施設耐震診断と今後の在り方の検討。
2,800 (裏面に続きを掲載。)

特別会計・企業会計などの予算

国民健康保険事業特別会計168億円。

後期高齢者医療事業特別会計21億円。

介護保険事業特別会計101億円。

水道事業会計40億円。

下水道事業会計53億円。

病院事業会計54億円。



よし ぐらしの

「由さん」の 便り

2012年 2月 287号

川西市議会議員(日本共産党)

住田由之輔 すみだよしのすけ

連絡先・下加茂 1-24-23

ケイタイ 090-9283-6739

45 の議案を審査へ

うち、10件は来年度予算案

・以下主な議案・および行政作成の内容説明

*川西市出資法人等の経営への関与を定める条例の制定

・出資法人等の経営へ関与を強めるため、経営にかかる調査、指導、助言を行うことや、有識者で構成する経営評価委員の設置。

*川西市暴力団排除に関する条例の制定

・暴力団による不当な行為を防止する法律に従って、兵庫県と合わせ暴力団を排除するための基本理念や、市および市民、事業者の責務など記載。

*平成23年度川西市中央北地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第2回)

・国の交付金を活用して平成24年度予定していた仮換地指定業務や民間活力検討業務等の委託料。

*平成23年度川西市民病院事業会計補正予算(第2回)

・業務予定量、収支の調整、5億3000万円の長期借入。

主な施策(表面からの続き)

- ・都市計画マスタープランを、第5次総合計画に合わせて改定。386
- ・火打ち前処理場の解体を三年間で行う。19,430
- ・久代5丁目、なげきの丘の公園化。17,194
- ・橋梁の長寿命化へ計画づくり。450
- ・笹部2丁目、小戸3丁目水路改修。1,400
- ・川西能勢口駅周辺の一部の歩道を活用して駐輪対策をする。0
- ・防災マップを更新して全戸に配布。366
- ・これまでの「川西パートバンク」を「川西しごと・サポートセンター」へ変更。849
- ・「川西学」検定を実施。137

4月7日、土曜日、午後2時30分より
いたみホールで演説会、市田忠義書記局長
が弁士の予定

*川西市介護保険条例の一部を改正する条例の制定

・平成24年度から26年度の3年間、第5期介護保険事業計画の策定に合わせ、保険料の額の変更、負担区分のさらなる細分化を行う。

*川西市民病院事業の設置等に関する条例及び川西市民病院事業の使用に関する条例の一部を改正する

・緩和病棟の整備に伴い、病床数の変更「283床」を「250床」へ。緩和ケア有料病室料金の改定。

*平成23年度川西市一般会計補正予算(第4回)

・国の補正予算に伴い、24年度実施予定の消防救急デジタル無線システムの整備を行うため。

・市立川西病院への補助金と長期貸し付けの追加。

・川西都市開発株式会社(アステ管理会社)への短期貸し付け。



平成24年度「施政方針」

2月22日、市長が施政方針を報告することになっているが、すでにその内容は議員に配布されており、24年度予算大綱などと合わせ、各会派から総括質問をすることになっています。

今回住田は、日本共産党議員団を代表して総括質問をすることになりました。このドラを配布している途中、29日の3番目にする予定です。

今日の日本、国でも地方でも「まちの整備」を税金で行っています。特に高度成長期、何でもかんでも税金を投入し、バブルを産み、破たんし、大きな「借金」の山を築きました。

川西もその時流に乗り、多額の税金の投入と借金を残しました。この時期の反省が必要です。

そして「今本当にこの事業に税金を使っていいのか」を厳しく検証していく、行政運営を、市民の立場で問うていくべきと考えています。